

徳山工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	校外実習 I	
科目基礎情報							
科目番号	0114			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	情報電子工学科			対象学年	4		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材							
担当教員	室谷 英彰						
到達目標							
企業におけるマナーなどを理解し、コミュニケーションやプレゼンテーション能力を養う。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目	企業におけるマナーなどを十分に理解し、コミュニケーションやプレゼンテーションができる。			企業におけるマナーなどを理解し、コミュニケーションやプレゼンテーションができる。		企業におけるマナーなどを理解できず、コミュニケーションやプレゼンテーションができない。	
学科の到達目標項目との関係							
到達目標 C 2 JABEE d-4							
教育方法等							
概要	企業における生産と技術の実際に触れ、将来技術者になるための心構えや自覚を促し、また社会生活を体験することによって視野を広げることを目標とする。						
授業の進め方・方法	1. 本科目の内容、実施の流れについて説明する。 2. 学生の実習先企業を決定する。必要に応じてWebによるインターンシップ登録をする。 3. 実習テーマは、企業から提示されたものをもとに決定する。 4. 実習における全般的な注意事項等の説明をする。 5. 実習後、実習レポートを提出する。						
注意点	当科目を履修した場合、4年次校外実習2は選択できない。 企業からの評価書、本人の報告書、日誌等を合わせて評価する。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	一般に8月から9月にかけて、企業等で実習（1週間）を受ける。				
		2週	10月（実習後）に実習レポートを提出する。				
		3週	注：当科目を履修した場合、4年次校外実習2は選択できない。				
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
総合的能力	0	0	0	0	0	100	100